

平成27年第1回定例会 一般質問概要の一覧

日程	順	議員名	件名
3月11日(水)	1	井上 健作	庁舎の今後の計画(庁舎のあり方等調査特別委員会報告後)
			都市計画道路について
	2	藤井 芳広	今後5年、10年先の糸島市を見据えて、人口減少化社会を生き抜くための市と市政のあるべき姿について～後期基本計画の策定に向けて～
	3	岡村 一伸	救急搬送について
			家庭用ごみ袋について
	4	伊藤 千代子	障がい者福祉について
			ペットの殺処分ゼロをめざす取り組みについて
			原発再稼働の危険性について
	5	高橋 徹郎	男女共同参画をさらに推進していくために
			発達障がい個性の一つだと認識されるようになるために
がんばる事業者を支援するために			
3月12日(木)	1	柳 明夫	子育て世代の負担軽減について
			高齢者介護について～医療・介護総合法と市の第6期計画を中心に
			介護保険の独自の減免制度創設について
	2	徳安 達成	糸島市の地域福祉について
			新教育委員会制度について
			糸島市運動公園等整備構想(案)について

3月12日(木)	3	松月 よし子	せんていし 剪定枝等のたい肥化によるごみ減量化について
			特別支援教育環境の現状と今後について
	4	波多江 貴士	人口減少対策の取り組みについて
			「しごと創生」に向けた創業支援について
			青少年の健全育成について

日程	順	議員名	件名	要旨
3月11日 (水)	1	井上 健作	庁舎の今後の計画（庁舎のあり方等調査特別委員会報告後）	<p>(1) 支所について</p> <p>①二丈・志摩支所の職員の現状と建物の活用は。</p> <p>②来年度（平成27年4月以降）の本庁舎への影響は。</p> <p>(2) 本庁舎について</p> <p>①教育委員会と農林水産部の場所、職員数等の対応は。</p> <p>②本庁舎の問題、課題は。</p> <p>③その解決策及び審議方法、時期は。</p> <p>④財政・資金計画（合併交付金、合併特例債、基金）は。</p>
			都市計画道路について	<p>(1) 都市計画道路の決定方法と役割は。</p> <p>①都市計画審議会の役割、メンバーの人数は。</p> <p>②県・市の決定区分の違いは。</p> <p>③都市計画道路内の住宅等への制限等は。</p> <p>(2) 当初計画決定後の変更について</p> <p>①都市計画法（昭和43年6月）施行以前の昭和27年に前原では決定されているが、なぜ。</p> <p>②前原駅南停車場線の変更過程について</p> <p>③有田浦志線、上町前原駅線、篠原前原線について</p>
	2	藤井 芳広	今後5年、10年先の糸島市を見据えて、人口減少化社会を生き抜くための市と市政のあるべき姿について ～後期基本計画の策定に向けて～	<p>(1) 市民の満足度をどのようにして上げていくのか。</p> <p>①市民満足度調査によって見えてきた課題。</p> <p>②市民満足度をどのようにして上げていくのか。</p> <p>(2) 後期基本計画の策定に向けて。</p> <p>①「第一次糸島市長期総合計画」への総合計画審議会の付帯意見をこれまでどのように反映してきたか。</p> <p>②後期基本計画について（前期の評価と後期の課題、スケジュール等）</p>

<p>3月11日 (水)</p>	<p>2</p>	<p>藤井 芳広</p>	<p>今後5年、10年先の糸島市を見据えて、人口減少化社会を生き抜くための市と市政のあるべき姿について ～後期基本計画の策定に向けて～</p>	<p>(3) 持続可能性を重視するまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市の豊かな自然をどのようにして次の世代に残していくか。 ② 循環型社会のモデルをどのようにしてつくっていくか。 <p>(4) 「非核・恒久平和都市宣言」をどのようにして実践していくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① この一年、核廃絶と世界の恒久平和のためにどのような取り組みをされたか。 ② 韓国や中国、アジアの国々との姉妹都市の提携について ③ 海外からの観光客を受け入れるために宿泊施設をいかにして増やすか。 <p>(5) 原発に頼らない低リスク低炭素型社会の実現について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 原子力発電所の危険性に関する市長のお考えは。 ② 再生可能エネルギーをどのようにして増やしていくのか。 ③ 省エネ、ごみの減量、資源化をどのようにして進めていくのか。 <p>(6) 誰もが安心して暮らせる福祉都市の実現について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 障がいのある人もない人も共に暮らせる共生社会を実現するには。 ② 市民の“生きにくさ”をどのようにして減らしていくか。 ③ 誰もが安心して暮らしていけるために予防原則やユニバーサルデザインという概念をまちづくりに取り入れないか。 <p>(7) 文化的政策の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文化を充実させ、文化都市にするために何をしていくか。 ② 二丈図書館の9カ月の閉館にあたり、代替措置がとれないか。 <p>(8) 市民協働のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 多種多様な知恵をどのようにして市政に反映していくか。 ② 糸島に知のブランドを確立させるために何をすべきか。 <p>(9) 人口減少化社会を生き抜くために、市と市政のあるべき姿とは。</p>
----------------------	----------	--------------	---	---

3月11日 (水)	3	岡村 一伸	救急搬送について	(1) 現状と課題、対策について ①救急搬送の件数等について ②搬送時間について（現場到着時間と収容時間） ③軽症（軽傷）患者の搬送について ④市外への搬送状況について ⑤医療機関との連携について ⑥搬送時間の短縮について
			家庭用ごみ袋について	(1) 現状と課題、対策について ①家庭用ごみ袋の種類と価格等について ②家庭用ごみ袋の大（容積60L）について ③現在の価格540円（10枚）になった経緯。 ④容積を現状の60Lから45Lにする方がよいのではと考えるが如何か。
	4	伊藤 千代子	障がい者福祉について	(1) 障がい者の高齢化及び施設の現状と課題について (2) 介護予防の観点から、きららの障がい者割引の実施について
			ペットの殺処分ゼロをめざす取り組みについて	(1) ペットの殺処分の現状について (2) 殺処分ゼロをめざす取り組みの重要性について
			原発再稼働の危険性について	(1) 福島原発事故の現状について (2) 玄海原発再稼働における避難計画と訓練、核のごみの問題について (3) 糸島の魅力、活力の根源となっている自然と文化、伝統、地場産業への放射能汚染の不安について (4) 市の責任と立場について
	5	高橋 徹郎	男女共同参画をさらに推進していくために	(1) 糸島市男女共同参画の計画と条例にもとづく現在の状況について (2) 次期「男女共同参画社会基本計画」について、今現在女性が少ない分野について数値目標を設定できないか。例えば行政区長であったり、PTA 会長など。 (3) 次期基本計画を策定するにあたって、さらに参画が進むように、策定にあたっての思いをお聞かせ願いたい。

3月11日 (水)	5	高橋 徹郎	発達障がい個性の一つだと認識されるようになるために	<p>(1) 発達障がいの子どもの割合はどうなっているのか。</p> <p>(2) 発達障がいの早期発見のため臨床心理士が学校巡回をしているが、その成果、また発見した後どう学校にフィードバックしているのか。</p> <p>(3) 学校の先生たちの発達障がいへの理解はどうなっているのか。</p> <p>(4) 生徒たちに発達障がいへの理解がさらに深まるようにできないか。</p>
			がんばる事業者を支援するために	<p>(1) 海側、山側の工房が抱えている問題をどう認識しているか。</p> <p>(2) 工房巡りをする観光客がお店を訪れようとしてもお店を見つけられないと聞く。そこで、糸島市がデザイン、サイズを統一した看板を作り、ルールを決めた上で希望する事業者に使ってもらうことは出来ないか。</p>
3月12日 (木)	1	柳 明夫	子育て世代の負担軽減について	<p>(1) 子どもの医療費無料化がもたらす政策効果、経済効果について</p> <p>(2) 県知事は小学6年生まで医療費の助成を大幅に引き上げることが表明したが、今後市はどう対応するか。</p> <p>(3) 就学援助給付の4割削減について</p>
			高齢者介護について ～医療・介護総合法と市の第6期計画を中心に	<p>(1) 要支援1、2に対して行われる「介護予防・日常支援事業」(以下「事業」)について、「多様なサービス」の内容、市が実施する上での課題、サービス確保の見通し。</p> <p>(2) 訪問、通所は専門職による介護から「事業」に移行することになるが、これまでの介護予防サービスの質を落とさずに行えるのか。</p> <p>(3) 28年度から「事業」に移行する予定だが、介護の質を確保する上で無理はないのか。</p> <p>(4) 要介護の相談、申請への対応は28年度以降も変わりはないか。要支援の人の「事業」への振り分けはどのように行われるのか。</p> <p>(5) 地域包括ケアシステムについて、市はどのように構想しているか。</p> <p>(6) 特養について、現在の入所待機者数(要介護度別に)と今後の見通し。</p> <p>(7) 特養入所が「介護度3以上を原則」となる中で、要介護1、2の人が入所を希望する場合の判定はどのように行われるか。</p> <p>(8) 施設入所のニーズは高まり続けると予測されるが、施設整備についてどのように考えているか。</p> <p>(9) 今回の介護報酬削減が市内の事業所に与える影響について、どうとらえているか。</p> <p>(10) 介護職員の需給見通しの現状、確保のための対策について</p>

3月12日 (木)	1	柳 明夫	介護保険の独自の減免制度創設について	(1) 低所得者に対する市独自の介護保険料や利用料の減免などを行うべきではないか。
	2	徳安 達成	糸島市の地域福祉について	(1) 糸島市地域福祉計画の進捗状況について (2) 障がい者相談支援体制について、周知をはかる施策を問う。 (3) 権利擁護の推進について、市民後見人研修の必要性と実施に向けての取り組みについて伺う。 (4) 福祉避難所設置の状況とネットワーク強化の取り組みについて問う。 (5) 地域包括ケアシステムは地域福祉構築に重要な役割を担うと思うが、見解を伺う。
			新教育委員会制度について	(1) 総合教育会議や新教育長の任命、教育大綱など、市長の教育への関与が大きくなる。教育の政治的中立性について、見解を伺う。 (2) 教育に関する大綱を市長が策定することになるが、糸島市教育振興計画との関係を伺う。 (3) 新教育長の任命に関し、市長の権限、また候補者の所信表明について伺う。
			糸島市運動公園等整備構想(案)について	(1) 多目的体育館の必要性について、見解を求める。 (2) 財政的な配慮について、考えを伺う。 (3) 市民へ周知し、理解してもらうためにどのように進めていくのか。
	3	松月 よし子	せんていし 剪定枝等のたい肥化によるごみ減量化について	(1) ごみ減量化及び資源化の促進について ①ごみ処理基本計画の中間目標年度である平成27年度に向けての見直しについて ②「リサイクル推進係」から「ごみ減量推進係」への名称変更の経緯について ③ごみ減量化及び資源化の費用対効果と成果について (2) 剪定枝等のたい肥化の推進について ①クリーンセンターで処理される家庭や地域からの剪定枝等について ②アダプト制度で処理される松の葉について ③産官学連携による剪定枝等のたい肥化に向けて、市は、どのような支援や連携ができるのか。
			特別支援教育環境の現状と今後について	(1) 今回、福岡市立生の松原特別支援学校高等部の補充募集が行われない理由と経緯について (2) 糸島市への高等部を併設した県立特別支援学校設置に関する要望について (3) 今後の糸島市の特別支援教育環境の構築について

3月12日 (木)	4	波多江 貴士	人口減少対策の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 国の地方創生関連2法案に対する考えや本市特有の課題などについて (2) 出生率向上及び自然減の割合を減らす施策について (3) 人口減少に関する市民意識調査について (4) 「地方版総合戦略」に関する策定の方針や理念について (5) 定住促進行動計画アクションプランについて
			「しごと創生」に向けた創業支援について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新規起業者応援事業の実績について (2) 創業支援施策に関する今後の方針について (3) 創業支援事業計画の認定申請について (4) 本市の特徴を活かした支援施策について
			青少年の健全育成について	<ul style="list-style-type: none"> (1) スポーツ少年団の現状について (2) スポーツ少年団の構成、団員数の推移について (3) 活動支援の状況について (4) 今後の地域スポーツ活動の課題について